

第26回ジュニア親善アイスホッケー長野大会(小学生 低学年)

* あっち・こっちマッチについて *

【趣旨】

日頃、試合への出場機会の少ない選手(1年生・未就学児)に対し、アイスホッケーの試合を楽しむ機会を提供する。

【参加資格】

小学1年生以下とする。

小学2年生でホッケー経験1年未満の選手は、所属チームの監督が認めれば出場可能とする。公式戦ではないので、今大会に登録されていない選手でも出場可能とする。

【競技方法】

- (1) オフィシャル席から遠いベンチのチームを『あっちチーム』、オフィシャル席側がベンチのチームを『こっちチーム』として、あっちチーム と こっちチーム で対戦する。
- (2) レフェリーは、長野県内チームの監督もしくはコーチに、大会事務局が依頼する。
- (3) チーム分けは、あらかじめ大体は事務局で決めておきますが、当日レフェリーが人数調整のために変更する場合があります。
- (4) 出場選手の中にゴールキーパーが居ない場合は、キーパーなしでゲームを行う。その場合、障害物としてゴール前にパイロンを置く。
- (5) プレーヤーは4人を基本とするが、集まった人数によっては5人とする場合もある。
- (6) 正式なスコアは取らないが、得点表示だけは行う。
- (7) ペナルティは取らないが、悪質な場合はレフェリーが選手に警告する。
- (8) ジャージはチームジャージ以外のもの(練習用ジャージ) でも良い。
- (9) 競技時間はロス込み10分 インターバル2分 第3ピリオドまで行う。